

「実例によるOSSビジネスの利益の上げ方」

～インフラビジネス編～



オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社
代表取締役 小田切 耕司



講師および会社紹介



講師著作紹介

- ◆ 日本Sambaユーザ会 初代代表幹事
- ◆ 日本LDAPユーザ会 発起人代表
- ◆ 日本Webminユーザグループ 副代表幹事
- ◆ @IT やってはいけないSambaサーバ構築:2008年版
- ◆ 日経コミュニケーション2007年11/15号から3回連載
- ◆ Windows管理者に送るSamba活用の道しるべ
- ◆ 技術評論社 Software Design 2006年7月号
 - ネットワーク運用/管理 五輪書(ごりんのしょ)
 - 「巻:地の巻」Sambaファイルサーバ
 - <http://www.gihyo.co.jp/magazines/SD/contents/200607>
- ◆ 2006年5月 翔泳社 開発の現場 vol.005
 - オープンソース案件指南帖
 - 総論編:オープンソースの基礎知識
 - <http://www.shoeisha.com/mag/kaihatu/>
- ◆ 2006年5月 技術評論社 LDAP Super Expert
 - 巻頭企画
 - [新規/移行]LDAPディレクトリサービス導入計画
 - <http://www.gihyo.co.jp/magazines/ldap-se>
- ◆ 2006年5月 IDG月刊Windows Server World 2006年3月、4月
 - 3月号:Shall we Samba?【お手軽導入編】
 - 4月号:Shall We Samba?【超本格運用編】
- ◆ 2005年10月 日経BP社 セキュアなSambaサーバの作り方
 - <http://itpro.nikkeibp.co.jp/linux/extra/mook/mook12/index.shtml>



オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社

- **OSに依存しないOSSのソリューションを中心に提供**
 - Linuxだけでなく、Windows/Solaris/FreeBSDなどへも対応！
- **Samba,OpenLDAP,OpenSSOなどによる認証統合/
シングル・サイン・オン ソリューション、ファイルサーバを提供**
 - 製品パッケージ提供
 - 製品サポート提供
 - OSSの改良、バグ修正などコンサルティング提供
- **Sun Java Directory Server, Windows Active Directory,
CLUSTERPROなどの商用ソフトのソリューションも提供**
 - 商用製品とOSSの柔軟な組み合わせに対応

<http://www.osstech.co.jp>



OSSビジネスについて



OSSビジネスの現状

- 不景気でもユニクロは儲かっているように、IT業界も勝ち組と負け組に分かれている
- 安くて良い物を提供できるベンダーが生き残れる
安かろう、悪かろうではビジネスにならない
 - 安い、早い、うまい→安価、高性能、高機能、高品質
- コスト削減が叫ばれる中、OSSやLinuxが注目されている
- Linuxビジネスは今後も伸びていくだろうが、OSに依存しないOSSの方がより注目されてきている
- Linuxだけでなく、UNIXやWindows上のOSSも伸びている
- ビジネス面ではLinuxは1社一人勝ちの状態のため有償Linux+OSSで儲けるのは容易ではない
- OSSだから儲かるのではなく、安くて良い物を提供できるベンダーが生き残れる

OSSビジネスで儲けるには？

- 「なんでもできます！」という時代は終わった
- 特化した技術や製品を持つことが重要
- 何ができるか、できないかをはっきりさせる
- OSSで人工ビジネスをやっても儲からない
(利益率の低いビジネスは難しい)
- OSSビジネスはサポートで稼ぐ！というのは甘過ぎる考え
- 海外のOSS製品を代理店契約を払って売るのは儲からない
(自社独自の付加価値をつけなければだめ)
- 無駄な広告費は使わない
- 今の時代安いことは必須だが、日本人は安いだけでは製品を選択しない(ライバルは高機能な商用製品)
- あくまで高機能、高品質を追求しないとビジネスにならない
(利益率の高いビジネスを追求すべき)

弊社 OSSTechのビジネスモデル

- Linux以外、UNIX, Windowsにも対応する
- 認証統合やSSO(シングルサインオン)、ファイルサーバーなどのインフラビジネスに注力する
- OSSのサポートで稼ぐのではなく、OSS製品を開発し、販売する
- OSSを製品化する際の差別化は高機能、高品質を追求すること
- 自社でソースコードを開発し、修正まで行う
ゼロから作るのではなく、OSSを利用することで開発スピードとコスト削減を実現する
- エンジニアが楽しめて、成長できる仕事を事業の核とする
- ビジネスもできる(経営センスのある)エンジニアを育てる
 - 技術のわからない経営者や営業担当がOSSでビジネスを成功させることは容易ではない

弊社 OSSTechの製品群(すべてOSSで提供)

- **Samba for Solaris / Linux**
 - ADの代替、高性能NASの代替
- **OpenLDAP for Solaris / Linux**
 - 認証統合、シングルサインオンのインフラ
- **OpenSSO**
 - 高機能なシングルサインオン機能を提供
- **Chimera Search**
 - アクセス権に対応した全文検索システム
- **LDAP Account Manager**
 - 管理機能の弱いOSSにWebベースのGUIを提供
- **SSLBridge**
 - リモートからのファイルサーバアクセス機能を提供

北陸先端科学技術大学院大学様 Samba for Solaris10導入事例



北陸先端科学技術大学院大学様要件

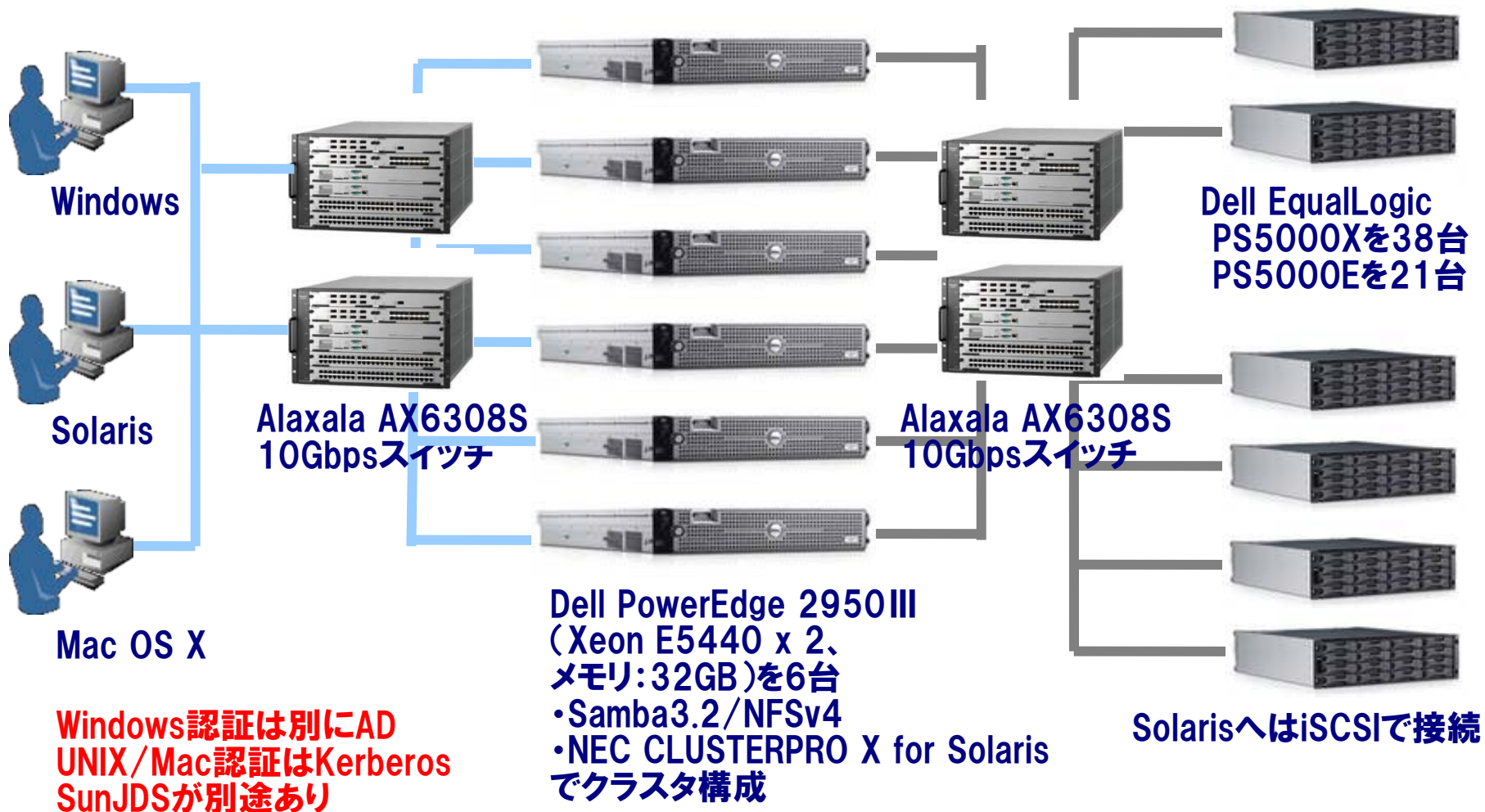
● 高速ファイルサーバ要件(大容量用も別途あり)

1. 利用領域約150TB以上
2. Windowsクライアントだけでなく、UNIX,Mac OSにも対応
 1. JIS X 0213 (JIS2004)への対応
 2. WindowsはVista/2008にも対応
3. UNIX (Solaris) 向けにNFSv4も提供
4. 認証はKerberos認証
 1. Windowsの認証はActive DirectoryのKerbers認証
 2. UNIXはSolaris10でKerbers認証
 3. UNIXのuid,gidはSunJDSで管理
 4. ADとSunJDSはIDMで連携
5. クラスタ構成とすること(停止時間は5分以内)
6. 24時間x365日サポート

北陸先端科学技術大学院大学様システム構成

- **高速大容量ストレージシステム**
 - Dell EqualLogic PS5000X(400GB-10Krpm x 16台、SASドライブ)を38台構成することで約243TB(実効容量:約159.6TB)の高速大容量ストレージシステムを実現(iSCSI接続)
- **バックアップ用大容量ストレージシステム**
 - Dell EqualLogic PS5000E(1TB-7.2Krpm x16台、SATAドライブ)を21台構成することで約336TB(実効容量:約254TB)の大容量バックアップシステムを実現(iSCSI接続)
- **CIFS/NFSv4サーバー**
 - Dell PowerEdge 2950 III
(CPU: Intel Xeon E5440クアッドコア x 2、メモリ:32GB)を6台
 - OSとしてSolaris10、ファイルシステムとしてZFSを採用
 - CIFSサーバとしてOSSTech社製Samba3.2を採用
 - NFSv4およびKerberosはSolaris10標準機能で提供
 - クラスタソフトは、NEC CLUSTERPRO X for Solaris
 - 6台ともActive構成
- **弊社のSambaや技術が採用された理由**
 - CIFS/NFSで同じKerberos認証が使える(高いセキュリティ)
 - CIFS/NFSで同じACL(NTFS互換NFSv4 ACL)が使える(高いセキュリティ)
 - 高性能(ZFSはLinux EXT3の倍の性能が出る)
 - 高品質(安定したSolaris+ZFS、Linuxはスナップショット機能が貧弱)
 - ソースコード修正までのサポート能力

北陸先端科学技術大学院大学様システム構成





OSSTech

お問い合わせ info@osstech.co.jp



OSS
Consortium